

| | | | | | | |
|---------------------|---|--------------|-----------|------|-----|------------|
| 学科名 | 建築・デザイン学科 | | | | | |
| 科目名 | 日本語表現法応用Ⅱ | | | | | |
| 科目区分 | リテラシー科目 | 単位数 | 1 | 開講時期 | 後期 | |
| 必修・選択の別 | 必修 | | | | | |
| 担当者 | 村上義明 | | | | | |
| 授業の到達目標 (シラバスから) | <ul style="list-style-type: none"> ・日本語の特性を正しく理解し、使うことができる。 ・日本語の文法を理解し、正しく使用できる。 ・ビジネス敬語を正しく使うことができる。 ・論理的な表現とは何かを理解し、記述できる。 ・上記のような項目を学習し、日本語表現の応用力を修得する。 | | | | | |
| 日程と内容 | <p>第1回(9月27日) : 講義概要および履修心得・学習方法、課題1 第2回(10月4日) : 書き言葉の技能応用・要旨 第3回(10月11日) : 書き言葉の技能応用・要約その1、課題2、3 第4回(10月18日) : 書き言葉の技能応用・要約その2、レポートの書き方、課題4 第5回(10月25日) : 書き言葉の技能発展、敬語1、課題5 第6回(11月1日) : 敬語2(敬語の種類と使い分け) 第7回(11月8日) : 敬語3(注意すべき敬語表現)、話し言葉の技能応用・相手を考えて話す、総合応用1(手紙)、課題6 第8回(11月15日) : 日本語の文章を書く1 第9回(11月22日) : 日本語の文章を書く2、課題7 第10回(11月29日) : 日本語の文章を書く3 第11回(12月6日) : 日本語の文章を書く4、総合応用2-1(自己PR)、課題8 第12回(12月13日) : 総合応用2-2(エントリーシート) 第13回(12月20日) : 総合応用2-3(履歴書)、課題9 第14回(12月24日) : : 総合応用2-4 第15回(1月10日) : 定期試験 第16回(1月17日) : テストおよび周辺分野に関する解説</p> | | | | | |
| 成績評価基準 | 定期試験 | 50% | 実技 | | | |
| | 臨時試験 | | 部外評価 | | | |
| | 報告書・レポート | | プレゼンテーション | | | |
| | 課題 | | 計 | 100% | | |
| | 演習 | 50% | | | | |
| 授業到達目標の達成度 | 到達目標はおおむね達成できた。 | | | | | |
| 反省点 | 受講生が多く、個別対応が行き届かなかった点が反省点である。 | | | | | |
| 来年度の計画 | 多様な課題を用いて、日本語運用能力について多角的に評価できるようにしたい。 | | | | | |
| 授業評価アンケートに対するコメント | 自宅学習時間が少ない印象であった。レポート課題を課すなどして、今後は自宅で「日本語」を考える機会を増やしていきたいと考えている。 | | | | | |
| 履修登録者数 | 91名 | 定期試験 受験者数 | 86名 | 合格者数 | 81名 | 合格率 94% |